

# 分別と出し方

## わが家の収集日



# 空き缶



水洗いを行い、水を切ったものを指定袋に入れ、口をしぼる。




**対象** リサイクルマークがついている缶類

ごみの種類	出し方ルール	注意点
 <p><b>お茶、ジュース、ビール、缶詰などの容器</b></p> <p> <b>マークが付いているもの</b></p> 	<p>中身を水ですすぎ、内容物が残っていない状態でつぶさずにだすこと。</p> <p>缶詰や飲みものの、フタは<b>もえないごみ</b>へ。</p>	<p>臭いの原因や、リサイクルの妨げになるので、水洗いや異物の除去をお願いします。</p> 

**ちよこつナモ**

- リサイクルマークをご確認ください。主に飲食物が入っている空き缶についています。
- ペンキの缶などについては、**もえないごみ**に出しましょう。



**ごみとして出された空き缶を持ち去る方がいますのでご注意ください**

ごみとして排出されている空き缶を持ち去る方が全国的に発生しています。そのような方を目撃した場合は衛生組合またはお住まいの町の担当窓口までご連絡ください。

収集時にそのような方を発見した場合は、作業員による収集が行えない可能性があります。対応の方を町の担当窓口と協議しますのでご理解とご協力をお願いします。


**ご協力をお願いします**

中身をきれいしてから出してください。


**ごみから資源に変わるひと手間にご協力ください。**

中身が残っているとにおいや虫の発生の原因になったり、資源化できないこともあります。

- タバコの吸殻や紙くずなどは入れないでください。
- 飲み残し、食べ残しがないようにしてください。
- 大きな缶の中に小さな缶を重ねないでください。




特にペットフードの缶詰などは、においが強いので、水洗いの徹底をお願いします。



**次の様なものは収集できません**

空き缶以外のもえないごみ(金属ごみ)を入れて出される方がいますが、収集できません。混入しないよう、ご注意願います。空き缶をつぶさずに、出してください。つぶして出すと、警告ごみになります。



つぶさない

